

平成28年4月28日

保護者の皆様

那覇市立小禄小学校
校長 吉浜 幸雅
《公印省略》

大型連休を有意義に過ごすために

デイゴの木が鮮やかな花を咲かせ、鯉のぼりが空高く舞う季節となりました。全校児童の明るく元気な声やあいさつが校庭や校舎から聞こえてきます。家庭訪問も無事進めることができ、これからの教育活動に大いに役立つものと感謝申し上げます。

さて、4月末から5月初旬にかけて国民の祝日等が続く、いわゆる大型連休になります。この時期は、各ご家庭でも家族団らんの絶好の機会として、スポーツやレジャー等家族そろっての行事の計画もおおいかと思います。児童にとっては、新学期からの緊張がほぐれ、疲れが出てくる時期でもあります。行楽一色となりがちなのこの時期に、児童が規則正しい学校生活から解放され、気が緩み、不規則な生活になる傾向が多々あります。

そこで、下記のことについて留意して、家庭でも休日の意義について正しく理解させるとともに、健康安全に過ごせますようご協力よろしく申し上げます。

記

1 余暇の有意義な過ごし方について

- (1) 余暇の意義を理解させ家族団らんのよい機会として、連休の過ごし方を考えさせましょう。
- (2) 子ども達一人一人の特性や、発達段階に応じた生活目標を自ら立てられるよう家族で話し合い、健全な余暇利用ができるようにしましょう。

2 安全教育について

- (1) 適切な交通安全指導を行い、交通道德を守り、交通事故の未然防止に努めましょう。
(車道での遊びや近くでのボール遊び、飛び出し、自転車の危険な乗り方の禁止など)
- (2) 子どもだけの水泳の禁止や水泳中の諸注意について充分話し合い、水難事故の未然防止を図りましょう。(子どもだけで川や海に遊びに行かない、遊泳禁止区域で泳がない等)
- (3) 熱中症にならないように気をつけ、帽子の着用、水分補給、木陰で休む等しましょう。
- (4) 犯罪に巻き込まれることが無いよう携帯電話の使用ルールの確認やフィルタリングの設定等を行いましょう。
- (5) 気温が暖かくなり、ハブや蚊の活動が活発になります。山野、草むらではハブや蚊、虫刺され等に気をつけましょう。
- (6) 自然災害(台風・大雨・落雷・竜巻・地震・津波等)時は、情報に気をつけ外出を避けたり、安全な場所に避難したり、保護者との連絡の取り方について確認しましょう。

3 外出等について

- (1) 外出するときは、目的、同行者、帰宅時刻等を確実に確認し、規則正しい生活ができるように指導援助をお願いします。
- (2) 特に事件・事故に結びつきやすい無断外泊や家出、深夜外出の禁止など、日頃からの安全な生活についての話し合いをお願いします。